

科研費の分科細目表へ「人間工学」を要望するためのアンケート 集計結果の概要 (分析担当_ニーズ対応型人間工学展開委員会)

1. 回答者数

回答者数は 104 名

2. 平成 22 年度の科学研究費補助金(科研費)への応募実績

○ 平成 22 年度科研費に応募した者は 41 名 (39.4%)、応募しなかった者は 63 名 (60.6%)・・・図 1

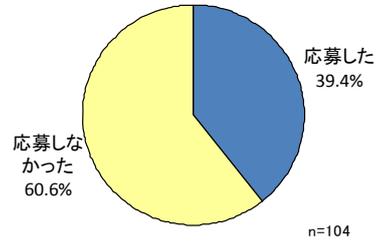


図1 平成22年度科研費への応募有無

○ 応募した者のうち、申請した研究種目は、基盤 (S・A・B・C) が 19 名 (46.3%)、若手 (S・A・B) が 18 名 (43.9%)、挑戦的萌芽が 3 名 (7.3%)、特別研究員奨励が 1 名 (2.4%)・・・図 2

○ 審査を希望した細目名は、社会システム工学・安全システムが 7 名、応用健康科学が 5 名、応用人類学が 4 名、衛生学が 3 名など・・・図 3

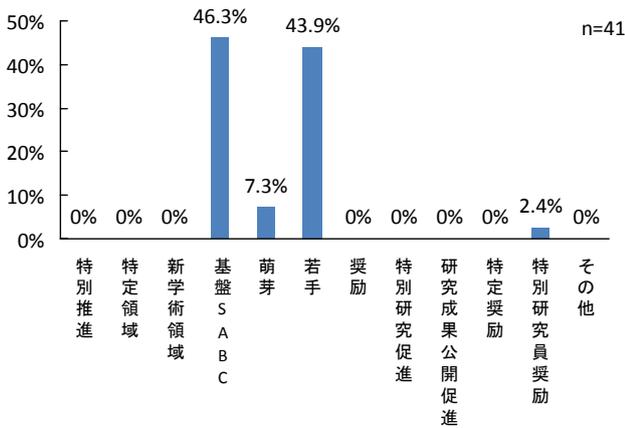


図2 応募種目の内訳

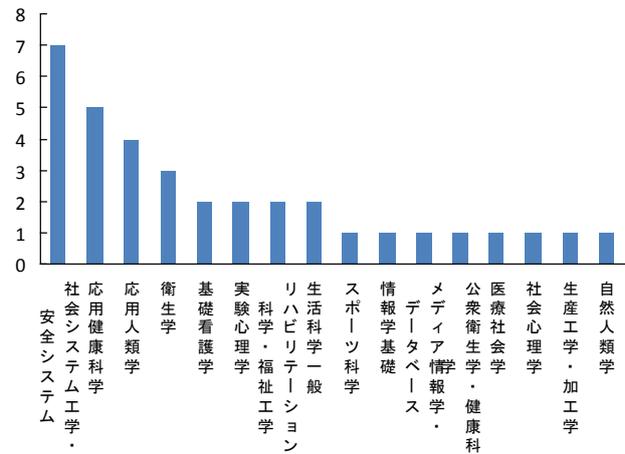


図3 細目名

3. 分科・細目等への「人間工学」項目作成の必要性について

○ これまでの科研費の応募において、「系・分野・分科・細目表」に「人間工学」の項目がなくてどこに応募してよいか悩んだことがある者は 50 名 (48.1%)、悩んだことがない者は 13 名 (12.5%)、これまでに応募したことがない者は 41 名 (39.4%)・・・図 4

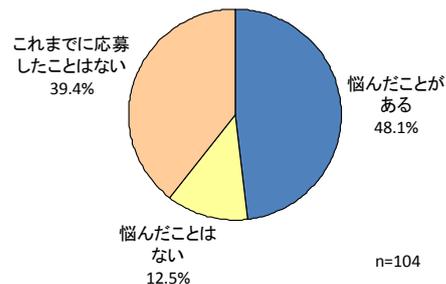


図4 どこに応募してよいか悩んだことがあるか

- 分科・細目等に「人間工学」があれば応募したいと思う者は 68 名 (65.4%)、思わない者は 3 名 (2.9%)、わからない者は 33 名 (31.7%)・・・

図 5

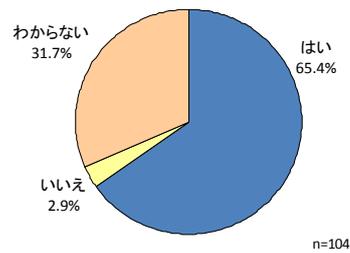


図5 分科・細目等に「人間工学」があれば応募したいか

- 分野・分科・細目・キーワードのうち、人間工学が相応しいと思われる区分は、分野が 23 名 (22.1%)、分科が 31 名 (29.8%)、細目が 16 名 (15.4%)、キーワードが 5 名 (4.8%)、わからないが 29 名 (27.9%)・・・

図 6

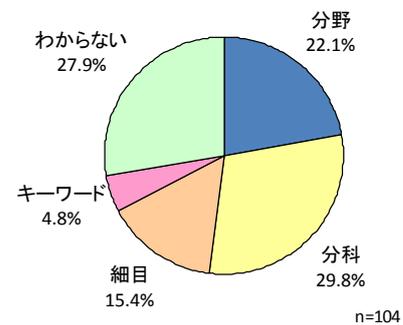


図6 分野・分科・細目・キーワードのうち人間工学が相応しいと思われる区分

- このうち、科研費への応募経験のある者のみを集計すると、分科が 26 名で最も多く、次いで細目が 16 名、分野が 9 名、キーワードが 4 名であった。

4. 分科・細目等に「人間工学」を要望することに関する意見(自由記述)

意見は 46 名からあった。その多くが要望に賛成であり、人間工学(会)への期待や要望提出に対する期待などであった(32 名分)。また、分科・細目等の区分に関するアイデアなどもあった(4 名分)。一方、分科・細目等の要望提出を懸念するなどの意見もあった(7 名分)。